

「たかが3年 されど3年」

5月は、第2週の1年生のオリエンテーション合宿を皮切りに3年生の修学旅行、2年生の山の学習と毎週、宿泊行事が続きました。それらすべてに参加して感じたことは、各学年、その発達段階に応じて確実に成長しているということでした。中学生にとって、この3年間は、人として大きく成長するとともに大切な時期であることをあらためて実感させられました。こうした成長の陰には、保護者の方をはじめ、地域の方々の御理解と御協力があったのことに感謝申し上げます。以下に宿泊行事の様子やその後の様子などを御紹介します。

1年 オリエンテーション合宿を経て

5月9日（月）～10日（火）の1泊2日で美浜少年自然の家にてオリエンテーション合宿を実施しました。

大きな目的として、集団での生活に慣れるとともに、目標をもった生活ができるようになるために宿泊を伴う集団生活を行うというものでした。そして、学年として特にこだわったのが、身の回りの整理整頓や仲間との協力でした。



左の写真は、自然の家に到着してまず行った、ベッドメイキングの様子です。一人では、決められた通りきれいにはできないと悟った生徒たちは、グループ内で協力し、完璧にベッドメイキングを行うことができました。もちろん、ベッドメイキングとともに荷物の整理や履物の整頓など、互いに声を掛け合いながら意識した行動をとるよう心がけていました。とはいえ、100パーセントではない点は、その都度、先生方から指導や助言が入り、生徒の意識も高まっていきました。

現在、オリエンテーション合宿を終えて、3週間ほどが経ちました。部活動の本入部も始まり、本格的な中学校生活が始まっています。1年生の現在の学校での様子とは言いえずと、右の写真にもありますように、教室内のロッカーの整理整頓や下駄箱の靴の整理整頓などオリエンテーション合宿で学んだことが随所に見られるようになってきました。これ以外にも1年生の先生方に聞くと、挨拶が自主的にできる生徒が増えてきたと聞いています。思い出作りはもちろんのことこの行事の最も大切な目的が十分果たされたものと思ひ、うれしく感じています。



3年 修学旅行

5月18日(水)～20日(金)の2泊3日で東京と山梨へ修学旅行に行ってきました。

令和2年から続くコロナ禍において、修学旅行を実施することや東京方面に行くことに対して議論を重ね、まずは生徒の立場に立って慎重に協議しました。結果、ほぼ計画通りに実施してよかったと思っています。その根拠は、以下の写真に写る生徒の様子や表情が全てです。

1日目、三河安城駅を出発した生徒たちは、東京ディズニーランドを目指しました。生徒たちが最も楽しみにしていた時間かもしれません。



生徒たちは、ディズニーランドに到着すると、まず、被り物やカチューシャをお揃いで購入し、記念写真を撮っていました。左の写真を見ても楽しみにしていたことが一目でわかります。この日のディズニーランドは、入場者が少なく、生徒たちは、

好みのアトラクションを何度も楽しむことができたようです。

東京ディズニーランドを思う存分楽しんだ生徒たちは、夜8時頃、一駅離れたホテルに集まってきました。感心したことに、誰一人時間に遅れることなく、しおりの予定通りに行動できたことです。さすが知中の3年生という姿を見せてもらいました。

2日目は、東京都内を車窓観光しながら、山梨県の忍野村に向かいました。車窓から見える景色や建物に「あっテレビで見た」とか「ドラマによく出てくるよね」とか「この景色目に焼き付けとこ」といった言葉が数多く発せられました。車窓からではありましたが、生徒にとって、大都会東京を肌で感じた時間となりました。



その後、生徒は忍野村の民宿に男女別にクラス単位で分宿し、民宿のオーナーさんとの交流を楽しみました。自由時間には、クラス全員でゲームを楽しむなど、普段の学校生活ではできない様々な体験をすることができました。

3日目の朝、宿を出発する際に、多くのオーナーさんが皆口を揃えて次のようなことを言っていました。「本当に素晴らしい生徒さんたちでした。お手伝いも率先してやってくれ、時間やルールをきちんと守っていました。こんな生徒さんなら毎週引き受けたいくらいです」。また、この修学旅行に添乗してくださった旅行者の方からは、「こんなに民宿の方から褒められた生徒さんは初めてです」という言葉を聞きました。これを聞いただけで生徒がどんな過ごし方をしたか、おおよそ想像ができました。



民宿を出発した生徒たちは、左の写真のように6つの体験活動に分かれ、最後の思い出作りを楽しみました。

今回、修学旅行をほぼ予定通りに実施して本当によかったと思います。生徒たちも「決して当たり前のことではない」ということをよく理解した行動をとることができました。そして、この旅行に対し、お世話になった方々へ感謝の気持ちをもつこと

ことができました。保護者の皆様、改めまして今回の旅行に際し、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございました。

2年 山の学習

5月25日(水)～26日(木)の1泊2日で豊田市にある旭高原自然の家にて山の学習を実施しました。

山の学習の3つの柱は「切り替え」「自主性」「協力」でした。しかし、自然の家に着いてすぐにこれら3つの柱について全体で反省及び再度の確認が必要となりました。つまり、つまずきからのスタートになったのです。しかし、このつまずきがその後の生徒や先生方の姿を大きく変えるよいきっかけとなりました。



左の写真は、生徒の下駄箱、所定の場所に置かれた生徒の荷物の様子です。自然の家の職員の方から、「これだけ丁寧に整頓された下駄箱は、あまり見ることがありません。素晴らしい生徒さんたちですね。」とお褒めの言葉をいただきました。

これらは、普段の学校生活でも普通に見られる光景ですが、こうした当たり前に行っていることこそ、価値あることだと認識できました。

また、更に退所の際には、各部屋及び各階の掃除、整理整頓について同様のお褒めの言葉をいただきました。塵一つ残さず、きれいにしようとする生徒の姿が随所に見られた結果です。こうして、生徒たちは、普段の学校生活で見せる姿を取り戻し、この山の学習を意義ある、そして更に成長させる場へと変えていくことができました。



一方、この山の学習で用意されたハイキング、キャンプファイヤー、クラフト体験は、どれもグループや学級内で協力し、存分に楽しむことができました。どの活動も一生懸命な姿が多く見られ、大いに盛り上がったことが印象的でした。



「もう、2年生になったので一人一人が考えて自主的に動きましょう！」これは、しおりにつづられた3つの柱のうちの一つである「自主性」に添えられた言葉です。今回の山の学習は、所長さんをはじめ、職員の方々から多くのお褒めの言葉をいただきました。しかし、2年生としてまだまだ成長していかなければならない課題も見えました。山の学習を終えた生徒の表情からは、もう2年生なんだからという自覚が強く感じられました。多くの可能性を秘めた2年生の今後の活躍に期待するとともに、保護者や地域の皆様の温かい励ましと御理解・御協力をあらためてお願い申し上げます。

6月の行事予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------|-----------------|---------|----------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 29 | 30 | 31 | 6/1 | 2 | 3 | 4 |
| | 尿検査 2年内科検診 | 1年内科検診 | | テスト発表 教育相談 ～8日 | 3年歯科検診 | |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 7万人 クリーン サンデー | | 1年血液検査 | 3年内科検診 | 中間テスト 1日目 給食後下校 | 中間テスト 2日目 給食後下校 | |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | 3年内科検診 尿検査2次 | 1年眼科検診 | | 5限後 14:35下校 | | 知立市 少年の主張 大会 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| | | 3年学力テスト | | 5限後 14:35下校 | | |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 7/1 | 2 |
| | | | 学校公開週間 ～7/1 | | | |

令和4年度 最初の広見賞が授与されました

「広見賞」とは、善行生徒およびスポーツや文化的活動において優秀な成績を収めた個人や団体に対し、随時送られる賞です。今回の対象者は以下の皆さんです。

☆ 3年生男子

☆ 2年生男子

☆ 3年生女子



二人は中学軟式野球チーム「知立ノースクラブ」に所属しており、愛知県大会に優勝し、3月19日、20日に行われた「コントリビュートカップ第23回全国中学生軟式野球大会」でレギュラーとして活躍し、全国ベスト8に貢献しました。

ダンスチーム「Legame」の一員として、第33回全国JDAダンスコンクールに出場し、第1位を獲得しました。



**広見賞の受賞、
おめでとうございます。**